中山 11 R　発走 15：45

第55回 弥生賞（GⅢ）
（3歳・オープン・国際・指定・馬齢）
（皐月賞トライアル・3着まで優先出走権）

枠	馬番	馬名	母の父 父	毛色 性	齢	負担重量	騎手	騎乗成績	条件 賞金	総賞金	厩舎	馬主名	生産牧場	地方成績 兄弟馬
10	桃 8	サンリヴァル	ルーラーシップ（アンフィルジュ3勝）	鹿	牡3	56	藤岡佑	0 0 0 0	オープン 1200	中山1戸 3417	藤岡健 栗	新井藤安行	新冠 1501① 中芝 2020④	幅田京子
9	9	ダノンプレミアム	ディープインパクト（インディアナギャル輸入）	鹿	牡3	56	川田	3 0 0 0	オープン 5550	中山1戸 11179	中内田 栗	ひケイアイ	東芝 1330① 阪芝 1487①	柳ダノックス
8	橙 7	ワグネリアン	ディープインパクト（ミスアンコール1勝）	鹿	牡3	56	福永	3 0 0 0	オープン 2850	中山1戸 5645	友道 栗	安ノーザン	東芝 1466① 中京 2047①	金子真人HD 栃
7	7	トラストケンシン	フェデラリスト（エルコンドルパサー）	鹿	牡3	56	内田博	0 0 0 0	500万 400	760	高橋文 北	新村上欽哉	東芝 1520⑦ 中芝 2036③	菅波立知子
6	緑 6	アサクサスポット	ワークフォース（プライムアクトレス3勝）	鹿	牡3	56	武藤	1 0 0 0	500万 400	600	戸田 南	蔵社台ファ	東芝 1395❶	田原慶子
5	黄 5	ヘヴィータンク	クロフネ（アイアムジュエル0勝）	栗	牡3	56	野中	0 0 0 0	—	中山1戸 0	森 栗	新上井農場	池田草龍
4	青 4	リビーリング	ヴィクトワールピサ（インコグニート3勝）	鹿	牡3	56	戸崎	0 1 0 0	500万 400	1108	萩原 南	安追分F	中芝 1497①
3	赤 3	ジャンダルム	キングヘイロー（サンデーサイレンス）	黒鹿	牡3	56	武豊	1 1 0 0	オープン 3700	中山1戸 7366	池江寿 栗	前田幸治	米ノースヒ 京芝 1363① 中芝 2016②
2	黒 2	アラウン	オルフェーヴル（アリアプラーム輸入）	鹿	牡3	56	ミナリク	0 0 0 0	500万 400	美浦1戸 250	森 栗	一村哲也	日高山牧場 阪芝 1493⑨
1	白 1	オブセッション	ディープインパクト（スモークグラッケン）	鹿	牡3	56	ルメール	2 0 0 0	オープン 900	1716	藤沢和 北	柳シルクレーシ	安ノーザン 阪芝 1456① 東芝 2075❶

枠	馬番	馬名	3月31日生	4月3日生	2月10日生	5月23日生	2月16日生	4月20日生	1月31日生	4月25日生	ムニン	4月20日生
10	8	サンリヴァル	母 父 芝：◎中距離 ダ：○能○ 《普通》◎方	母 父 芝：◎方 ダ：△能 《早熟》◎中距離	母 父 芝：◎方 ダ：△能	テンダリーヴォイス ハマヒルガオ ミンネザング現 ②ミンネザング現	ピーキーライン ①ターゲット ①ベストメンバー 蹴ベストメンバー			母 父 芝：◎中距離 ダ：○能○ 《普通》◎方	4京③10.9 新馬 9 天外1541 492 Ⓢ3.7 55浜 中 10ｷﾛ 8ﾌﾟﾛ 6ｸﾋﾞ 8 9 9 38.6 後方儘36.2 タングルウッ	母 父 芝：△短◎方 ダ：距離◎能△能 《早熟》
9	9	ダノンプレミアム	母 父 芝：◎方 ダ：距離◎能△能 《普通》	ハグ① ノーブリー ヒャッカノサキガケ タマワイドベガ	3京⑥7.16 新馬混 1 芝2047 450 Ⓢ0.0 54福 永 10ｷﾛ 8ﾌﾟﾛ 2ｸﾋﾞ 4 5 5 41.1 G前鋭32.6 ヘンリーバロ	5東⑥11.19 新馬混 7 芝1520 468 Ⓢ0.6 52武 藤 14ｷﾛ 10ﾌﾟﾛ 8ｸﾋﾞ ⑬⑬14⑬ 40.3 外振れ33.0 プラストワン				母 父 芝：◎方 ダ：○能 《普通》	5阪②12.3 未勝利 混 9 天外1493 500 M1.3 55菱 田 16ｷﾛ 5ﾌﾟﾛ 10ｸﾋﾞ 11 11 11 36.6 後方儘35.3 ロードワンド	トーセンジャガー ペルシュ ビュースプリング ①ファスト ①現 ブライズ
8	7	トラストケンシン	母 父 芝：◎中距離 ダ：○能△能 《普通》	ロードプリンス⑩ ロードスタルディ⑩現 ロードナティエフ	3阪⑧6.25 新馬混 1 天外1487 476 Ⓢ0.7 54川 田 10ｷﾛ 7ﾌﾟﾛ 1ｸﾋﾞ 先抜出34.6 スプリングス 3ヵ月半休放牧	4阪❸9.16 野路菊 定1 天外1493 454 Ⓢ0.4 54福 永 9ｷﾛ 2ﾌﾟﾛ 1ｸﾋﾞ 7 7 7 6 38.7 G前鋭33.0 ディロス				母 父 芝：◎方 ダ：○能 《普通》	5阪①12.3 未勝利 混 9 天外1493 500 M1.3 55菱 田 16ｷﾛ 5ﾌﾟﾛ 10ｸﾋﾞ 11 11 11 36.6 後方儘35.3 ロードワンド	トーセンジャガー ペルシュ ビュースプリング ①ファスト ①現 ブライズ
7	7	トラストケンシン	母 父 芝：△方 ダ：長 《普通》	母 父 芝：○中 ダ：長 ◎能△長	5中①12.2 未勝利 3 芝内2040 464 Ⓢ0.3 52武 藤 18ｷﾛ 7ﾌﾟﾛ 2ｸﾋﾞ 16 16 15 39.5 外伸る35.0 ジョリルミエ	5東⑥11.19 新馬混 7 天芝1520 468 Ⓢ0.6 52武 藤 14ｷﾛ 10ﾌﾟﾛ 8ｸﾋﾞ ⑬⑬14⑬ 40.3 外振れ33.0 プラストワン				母 父 芝：◎方 ダ：○能 《普通》	5阪①12.3 未勝利 混 9 天外1493 500 M1.3 55菱 田 16ｷﾛ 5ﾌﾟﾛ 10ｸﾋﾞ 11 11 11 36.6 後方儘35.3 ロードワンド	トーセンジャガー ペルシュ ビュースプリング ①ファスト ①現 ブライズ
6	緑 6	アサクサスポット	母 父 芝：△短 ダ：距離 ◎離△能 《早熟》	2新②9.3 新馬混 1 天外1501 482 Ⓢ0.0 54Mデムーロ 15ｷﾛ 5ﾌﾟﾛ 1ｸﾋﾞ 3 3 3 37.8 直競勝33.4 キングスヴァ	3阪⑧6.25 新馬混 1 天外1487 476 Ⓢ0.7 54川 田 10ｷﾛ 7ﾌﾟﾛ 1ｸﾋﾞ 先抜出34.6 スプリングス 3ヵ月半休放牧	4阪❸9.16 野路菊 定1 天芝1493 454 Ⓢ0.4 54福 永 9ｷﾛ 2ﾌﾟﾛ 1ｸﾋﾞ 7 7 7 6 38.7 G前鋭33.0 ディロス				母 父 芝：◎方 ダ：○能 《普通》	5阪①12.3 未勝利 混 9 天外1493 500 M1.3 55菱 田 16ｷﾛ 5ﾌﾟﾛ 10ｸﾋﾞ 11 11 11 36.6 後方儘35.3 ロードワンド	トーセンジャガー ペルシュ ビュースプリング ①ファスト ①現 ブライズ
5	黄 5	ヘヴィータンク	母 父 芝：△短◎方 ダ：距離 ◎能△能 《普通》	4中⑦9.24 芝特別 定1 芝内2036 482 Ⓢ0.2 54田 辺 8ｷﾛ 4ﾌﾟﾛ 3ｸﾋﾞ 先抜出34.1 ファストア 3ヵ月休放牧	4東①10.7 サウG馬 ジア Ⅲ歳 1 芝1330 482 M0.3 55川 田 18ｷﾛ 2ﾌﾟﾛ 2ｸﾋﾞ 2 2 2 34.5 先抜出34.4 ステルウィオ	5東⑤11.18 東京G馬 スポ Ⅲ歳 1 芝1466 454 H0.5 55福 永 7ｷﾛ 3ﾌﾟﾛ 1ｸﾋﾞ 5 5 5 4 36.8 後追鋭34.6 ルーカス				母 父 芝：△短◎方 ダ：○能 《普通》	5阪①12.3 未勝利 混 9 天外1493 500 M1.3 55菱 田 16ｷﾛ 5ﾌﾟﾛ 10ｸﾋﾞ 11 11 11 36.6 後方儘35.3 ロードワンド	トーセンジャガー ペルシュ ビュースプリング ①ファスト ①現 ブライズ
4	青 4	リビーリング	母 父 芝：△方 ダ：○能△能 《普通》	5中⑨12.28 ホーG馬 ブフ I 歳 4 芝内2020 490 H0.6 55田 辺 17ｷﾛ 9ﾌﾟﾛ 5ｸﾋﾞ 2 2 2 35.9 先一息37.4 タイムフライ	5阪⑥12.17 朝日G馬 杯 I 歳 1 天外1333 490 Ⓢ0.6 55川 田 16ｷﾛ 1ﾌﾟﾛ 1ｸﾋﾞ 3 3 3 35.6 楽抜出33.6 ステルウィオ	3ヵ月半休養 仕上がり8分 放牧調整 鉄砲成績 1 0 0 0 2走目成績 1 0 0 0				母 父 芝：△方 ダ：○能△能 《普通》	5阪①12.3 未勝利 混 9 天外1493 500 M1.3 55菱 田 16ｷﾛ 5ﾌﾟﾛ 10ｸﾋﾞ 11 11 11 36.6 後方儘35.3 ロードワンド	トーセンジャガー ペルシュ ビュースプリング ①ファスト ①現 ブライズ
3	赤 3	ジャンダルム	母 父 芝：△方 ダ：○能△能 《普通》	5東⑧11.26 新馬 1 天芝1497 498 Ⓢ0.2 55Mデムーロ 18ｷﾛ 1ﾌﾟﾛ 3ｸﾋﾞ 1 1 1 1 37.4 逃切る34.7 アルビオリク	5東⑤11.18 東京G馬 スポ Ⅲ歳 1 芝1466 454 H0.5 55福 永 7ｷﾛ 3ﾌﾟﾛ 1ｸﾋﾞ 5 5 5 4 36.8 後追鋭34.6 ルーカス	5中⑦12.23 未勝利 3 芝内2036 466 M0.2 52武 藤 18ｷﾛ 2ﾌﾟﾛ 2ｸﾋﾞ 16 16 15 38.5 モタレ35.9 カラリエーヴ	アイアムスピネル アイアムミライ アイアムポジティブ ①未 ①現 キングジュエリー	4阪①9.9 新馬混 1 天芝1373 480 Ⓢ0.2 54武 豊 11ｷﾛ 6ﾌﾟﾛ 2ｸﾋﾞ 3 3 3 38.3 好位抜33.7 ロードラチキ	5京③11.11 デイG馬 リーⅡ歳 1 天外1363 484 M0.2 55アッゼニ 9ｷﾛ 3ﾌﾟﾛ 5ｸﾋﾞ 5 5 5 36.6 G前鋭34.4 カ ツ ジ	5阪⑤12.16 未勝利 8 天芝1570 498 M1.4 55小林徹 13ｷﾛ 7ﾌﾟﾛ 7ｸﾋﾞ 9 9 11 39.3 中位儘38.3 ゴッドスパロ	5阪①12.2 シク500 ラメ特 1 天外1456 510 M0.7 55ルメール 7ｷﾛ 5ﾌﾟﾛ 2ｸﾋﾞ 6 6 6 36.6 G前鋭33.5 ダノンフォー
2	黒 2	アラウン	母 父 芝：△方 ダ：○能△能 《普通》	5中⑨12.28 ホーG馬 ブフ I 歳 4 芝内2020 490 H0.6 55田 辺 17ｷﾛ 9ﾌﾟﾛ 5ｸﾋﾞ 2 2 2 35.9 先一息37.4 タイムフライ	5阪⑥12.17 朝日G馬 杯 I 歳 1 天外1333 490 Ⓢ0.6 55川 田 16ｷﾛ 1ﾌﾟﾛ 1ｸﾋﾞ 3 3 3 35.6 楽抜出33.6 ステルウィオ	1東⑥2.12 未勝利 1 芝2302 458 Ⓢ0.0 56岩 田 16ｷﾛ 12ﾌﾟﾛ 4ｸﾋﾞ 9 10 11 39.4 G前鋭34.7 ワセダインフ	1東❹2.4 新馬 1 天ダ1395 520 H0.1 53武 藤 16ｷﾛ 16ﾌﾟﾛ 2ｸﾋﾞ 10 11 13 37.6 後追鋭36.3 トーセンアリ	460ｷﾛ 仕上がりB 乗り込みC スタート△	1東②1.28 セン500 トポポ 芝 2 天芝1500 500 Ⓢ0.2 56戸 崎 12ｷﾛ 12ﾌﾟﾛ 2ｸﾋﾞ 7 3 3 38.3 好位伸33.9 ハッピーグリ	5中⑨12.28 ホーG馬 ブフ I 歳 2 芝内2016 494 H0.2 55武 豊 17ｷﾛ 15ﾌﾟﾛ 4ｸﾋﾞ 10 9 4 36.8 一旦先36.2 タイムフライ	2中①2.24 500万 混 9 天ダ1577 482 H1.4 53野 中 14ｷﾛ 2ﾌﾟﾛ 14ｸﾋﾞ 1 1 11 38.3 後方儘40.4 クレディブル	3ヵ月 休養 仕上がり9分 放牧調整 鉄砲成績 1 0 0 0 2走目成績 1 0 0 0
1	白 1	オブセッション	母 父 芝：△短◎方 ダ：距離◎離△能 《早熟》	4東❻10.21 新馬混 1 芝2075 516 Ⓢ0.1 55ルメール 12ｷﾛ 1ﾌﾟﾛ 1ｸﾋﾞ 9 8 8 40.8 直競勝38.5 ラムセスパロ	5阪①12.2 シク500 ラメ特 1 天外1456 510 M0.7 55ルメール 7ｷﾛ 5ﾌﾟﾛ 2ｸﾋﾞ 6 6 6 36.6 G前鋭33.5 ダノンフォー	3ヵ月 休養 仕上がり9分 放牧調整 鉄砲成績 1 0 0 0 2走目成績 1 0 0 0						

本紙の見解　適性評価しプレミアム

今年のクラシックの主役を担う3頭が出走。評価は微妙だが、中山二千のスローペースを考慮すればダノンプレミアム。折り合い良く好位置をキープでき、ゴール前で抜群の瞬発力を発揮する。記録内容はすでに古馬OP級だし、多少の距離延長には対応できるスタミナもある。秘めた資質は互角のワグネリアン、オブセッションが相手。【順当】

WIN5 ⑤

中山 11R

馬単
9⇄8
9⇄1
9⇄3
8⇄1
9→10
9→4

3連単フォーメーション（20点）

1着	9
2着	1 3 4 / 8 10
3着	1 3 4 / 8 10

◎芝で無敗の3頭◎

▼3連勝で朝日杯を制した昨年の最優秀2歳牡馬⑨ダノンプレミアムがここから始動。千八で圧勝のデビュー戦から、初距離二千にも不安なし。3勝がいずれも危なげないレースぶりで、落ち着いた頭数の今回も崩れられないところ。

▼⑧ワグネリアンも3連勝中。前走は後続に3馬身差をつけての完勝で、デビュー戦で距離経験があるのも強み。直線長いコースが合うが初の中山にも対応可能なセンスがあり、まだ馬体面の成長も見込める段階。今回も好勝負。

▼2戦目のレコードVが光る①オブセッションは2戦2勝。相手が強化され中山適性も鍵になるが、決め手はここでも上位。持ち味生かせれば。

◎続く組の評価◎

▼新馬→GⅡ連勝③ジャンダルム。前走ホープフルS②着で兄姉馬より距離の融通が利くところをみせた。距離・コース2度目の今回、上位狙える。

▼⑩サンリヴァルは新馬から連勝後、休養明けのGⅠ④着。先行勢に厳しい流れを粘った前走で地力示した。安定した先行力で、ここも前残り注意。

▼東京千八①②着④リビーリングは、相手強化の今回が試金石。ダートで勝った⑥アサクサスポット、初の実戦⑤ヘヴィータンクは能力未知数。

3連複

1	8	9
3	8	9
8	9	10
4	8	9

1	3	9
1	9	10
1	4	9
3	9	10
3	4	9

データ

距離の適性	1 10 3 8 9
コース適性	3 10 4 8 9
将来性	1 9 8 3 10
攻め馬状態	3 4 10 9 1

レース展開

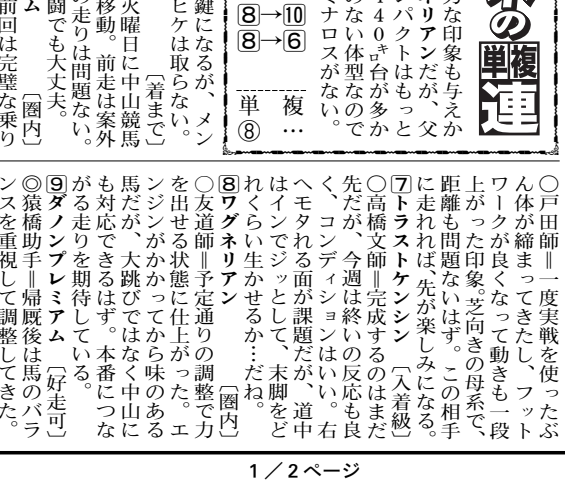
【サンリヴァルは番手志向で逃げ馬不在だが、先行勢の核はダノン。これを目標にオブセッション・ワグネリアンが伸びる】

内 ↑ 外
⑩ ④ ⑨ ③ ⑧ ❶ ⑦ ⑥ ② ⑤
逃げ 好位 中団 後方
スローペース

うまやのはなし

〔上位争〕

①オブセッション〇津曲助手＝格古も古馬相手に楽に動けているし、逞しくなってきた。前走はエンジンかかってからの脚が良かったようにポテンシャルの高さ十分。ツータ



	1	2	3	4
1	—	—	—	—
2	106	103	29.8	278
3	11.2	92.9	112	87.8
4	38.3	173	71.2	32.3
5	128	178	9.3	22.5
6	87.8	76.3	6.2	—
7	10.0	80.1	—	112
8	5.8	78.1	89.0	103
	8	3.5	59.9	78.1

	5	6	7	8
1	—	—	—	—
2	5.8	101		
3	289	62.7		
4	7.1	3.6		
5	89.5	1.8		
6	119	12.9		

ンの中山が鍵になるが、メンバー強化でもヒケは取らない。

②アラウン＝火曜日に中山競馬場から美浦へ移動。前走は案外だったが、芝の走りは問題ない。元気なので連闘でも大丈夫。〔圏内〕

③ジャンダルム〇池江寿師＝前回は完璧な乗り方をしてくれたし、距離にはメドが立った。放牧を挟んで全体に成長。先週の追い切りが素晴らしかったので今週は微調整にとどめたが、態勢は整ったね。

④リビーリング〇萩原師＝前走はレースぶりに進境あったし、モタれたのもキャリアの浅さが出たもの。距離は問題ないし、調教では右回りもOK。今回はシャドーロールを着けるし、集中力が増せば。〔押さえ〕

⑤ヘヴィータンク〇高野助手＝体力はついてきたが、いきなり重賞。今後につながる経験になれば。〔見送り〕

⑥アサクサスポット〇戸田師＝一度実戦を使ったぶん体が締まってきたし、フットワークが良くなって動きも一段上がった印象。芝向きの母系で、距離も問題ないはず。この相手に走れれば、先が楽しみになる。〔着か〕

柏木の単複連

小柄で非力な印象も与えかねないワグネリアンだが、父ディープインパクトはもっと小型に映る440キロ台が多かった。ムダのない体型なので自身のスタミナロスがない。〔圏内〕

8⇄9	
8⇄1	
9→1	
8→3	
8→10	
8→6	
単	複
8	…

〇高橋文師＝完成するのはまだ先だが、今週は終いの反応も良く、コンディションもヘモタれる面が課題だが、道中はインでジッとして、末脚をどれくらい生かせるか…だね。

⑧ワグネリアン〇友道師＝予定通りの調整で力を出せる状態に仕上がった。エンジンがかかってから味のある馬だが、大跳びではなく中山にも対応できるはず。本番につながる走りを期待している。〔圏内〕

⑨ダノンプレミアム〇猿橋助手＝帰厩後は馬のパランスを重視して調整してきた。テンションも上がらず、ちょうどいい仕上がり。距離も大丈夫だと思う。クラシック向けていいスタートが切れれば。〔好走可〕

⑩サンリヴァル〇藤岡健師＝先行勢に厳しい流れだった前走もよく踏ん張っている。このメンバーでもやれるだけの力はあるはずだし、2週続けて追い切りでいい動き。態勢は整っている。〔上位争〕

中山芝2000m ジョッキー連対率ベスト10

①ルメール	.486	
②田辺	.280	
③戸崎	.272	
④内田博	.197	
⑤柴山	.191	
⑥Fベリ	.189	
⑦蛯名	.184	
⑧岩田	.182	
⑨丸山	.175	
⑩吉田豊	.174	

2013～2017年 30騎乗以上

スタッフ予想

枠	8	7	6	5	4	3	2	1
馬番	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
馬名	サンリ	ダノン	ワグネ	トラス	アサク	ヘヴィ	リビー	ジャン	アラウ	オブセ
脚質	⬆	⬆	⬆	⬆	⬆		⬆		⬆	⬆
能力指数	70	80	72	50	49		55	75	43	60
㊐	△	◎	○				△	△	△	▲
久	◎	○	▲					△	△	◎
藤	△	△	▲					△	△	▲
志	△	○	○				△	△	▲	◎
沢	▲	○	△	△				△	△	◎
谷	△	○	△	△			◎	△	△	▲
丸	○	○	△	△				△	△	△
山	○	◎	▲					△	▲	◎
口	△	△	△					△	△	◎
山	▲	△	△					△	△	◎
瞬	2	3	3	1	1	0	1	2	1	2
中	0	0	0	2	0	0	1	1	0	0
西	0	0	2	1	0	0	0	2	0	4
川	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
大	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
全成績	2	3	2	0	0	0	0	4	0	2
逃げ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
先行	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
差し	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
追込	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
連対数	2	3	2	1	0	0	1	4	1	2

連対時	490	454	500	494	516
最高体重	482	458	498	480	485
最低体重	476	450			510

馬番連複オッズ

1		4	
2	487	5	999
3	11.6	6	935
4	51.0	7	400
5	650	8	67.8
6	272	9	38.7
7	135	10	158
8	7.9	5	
9	5.3	6	999
10	34.1	7	999
2		8	568
3	347	9	107
4	590	10	999
5	999	6	
6	999	7	999
7	999	8	345
8	736	9	85.4
9	120	10	690
10	999	7	
3		8	130
4	70.7	9	64.7
5	423	10	250
6	365	8	
7	141	9	3.6
8	11.4	10	36.7
9	7.1	9	
10	34.3	10	20.7

芝2000

レコード 1.57.8
ラブリーデイ 57 Fベリー 27年1月4日

〔今回推定タイム〕
良 2.00秒台
重 2.02秒台

〔成績の見方〕
① 2東⑫5.29 ②ダーG定 ③ビーⅠ量 1 ④芝 2240 ⑤ 502 M0.0 ⑥57川 田 ⑦18ｷﾛ 3ﾌﾟﾛ 3ｸﾋﾞ ⑧8 8 8 37.0 ⑨中位伸33.3 ⑩サトノダイヤ

①場所（馬場状態）月日
②競走名 条件 着順
③距離 時計
④体重 ペース 秒差
⑤負担重量 騎手
⑥頭数 枠順 人気
⑦通過順 前半3F
⑧短評 後半3F
⑨1着または2着馬名

Ⓢ…スローペース
Ⓜ…平均ペース
Ⓗ…ハイペース

※通過順の○数字は不利を示す。

左芝	賞金	
右芝	中山芝	1 5400
右ダート	中山芝（方）	2 2200
芝ダート	中山ダート	3 1400
		4 810
		5 540

→芝重 勝利

グリーンチャンネル解説者

黒津　紳一　桧原　正行

ディープ産駒らしいレース運びで無傷の3連勝。最速の上がりで後続を3馬身突き放した前走の勝ちっぷりも圧巻だった**ワグネリアン**。強力メンバーのここでも素質は№1とみてV4に期待。

素質馬ぞろいだが、確たる逃げ馬不在。遅い流れに対応できるかも鍵になりそうな一戦。三戦三勝**ダノンプレミアム**はスローに近い朝日杯もソツなく対応。実力＋学習能力の高さに期待。

中山 11R　TMイチ推し③ジャンダルム

反応良く鋭く伸びる　しっかり追い万全

11R　1000　800　600　200　ラスト3F　脚いろ

1 オブセッシ 南W稍 70.9 54.4 40.0 13.0⑧馬なり併
12南BW稍馬 手 56.5 42.3 13.6⑦馬なり併
15南BW稍杉 原 55.4 40.5 13.5⑦馬なり併
18美坂助手 540 397 129馬なり併
21南BW稍杉 原 70.3 54.4 40.3 13.4⑧馬なり併
25美坂助手 551 400 125馬なり併
28南BW稍杉 原 69.2 53.5 39.5 13.0⑧馬なり併
（古500ドラゴンストーム馬なりの外を追走併入）
↗ 舌を出して若さを見せるが、大きな完歩で迫力○。【B】

2 アラウン 栗坂 助手 52.0 38.2 12.7 馬なり先
（連闘のため中間軽め）
→ 連闘でも疲れは見られないが、上積み乏しい。【D】

3 ジャンダルム 栗坂 水口 52.5 37.9 12.1 強めに先
8栗CW良助 手 55.2 39.8 12.0⑥馬なり先
16栗CW良水 口 6F82.0 67.0 51.5 38.0 11.8⑦馬なり先
22栗CW良水 口 6F83.1 67.6 52.6 38.2 11.4⑧一杯追先
25栗坂助手 572 408 128馬なり
28栗CW良武 豊 69.7 52.9 38.8 11.5⑦末強め先
（３歳オープンシャルドネゴールド一杯の内を追走１馬先着）
→ 仕掛けた時の反応が良く鋭く伸びる。態勢万全。【A】

4 リビーリン 南W重 6F83.6 68.0 53.5 39.6 13.1⑧馬なり
11南BW稍助 手 53.9 39.4 12.8⑨馬なり
15南BW稍助 手 6F85.1 68.5 54.0 40.5 14.0⑧直一杯先
21南BW稍戸 崎 72.4 56.4 41.6 13.6⑦馬なり先
25南BW稍助 手 70.8 55.2 40.2 13.9⑧馬なり
28南BW稍戸 崎 6F84.5 68.7 53.7 39.8 13.4⑧馬なり併
（古オープンミッキージョイ強めの内を追走併入）
↗ 道中は行きたがったが終いの伸びシャープ。上昇。【A】

5 ヘヴィータ 栗CW良 最高 54.4 40.2 12.6⑤馬なり遅
15栗CW良助 手 54.4 40.2 12.6⑤馬なり遅
18栗坂助手 587 423 133馬なり併 21栗坂川又 554 409 135馬なり
28栗CW良川 又 73.0 58.2 44.6 14.1⑦G前追遅
（３歳未勝利ジャスパープリンス楽走の外２馬半遅れ）
☆ 追い不足で動きも時計も平凡。とりあえず経験。【D】

6 アサクサス 南W稍 68.1 53.1 38.9 13.2⑤馬なり併
16南BW稍武 藤 72.4 57.5 43.3 14.9⑦馬なり
22南BW稍武 藤 70.0 55.0 40.6 13.4⑦一杯追併
28南BW稍武 藤 68.5 53.7 39.5 13.2⑦馬なり先
（障害未勝利アンヴェイルド強めの内を追走半馬先着）
↗ ひと叩きで素軽さＵＰ。馬体が締まって上積み大。【B】

7 トラストケンシン 美坂 調師 55.9 39.9 12.5 馬なり併
22南BW稍助 手 73.6 57.3 42.0 14.0⑤馬なり
25美坂高和 584 412 130馬なり
28美坂高和 609 419 132馬なり 28美坂高和 509 371 124G前追先
（古1000アッキー一杯を追走１馬先着）
↗ ムチが入ると、沈み込むように加速。反応が鋭い。【B】

8 ワグネリアン 栗坂 助手 54.5 40.0 12.7 馬なり
8栗坂助手 579 426 126馬なり 11栗坂助手 553 406 124馬なり
15栗CW良助 手 7F93.5 63.1 49.8 37.1 11.8⑥一杯追併
18栗坂助手 565 420 141馬なり
22栗CW良藤岡康 7F96.0 65.5 51.0 37.3 12.0④一杯追先
25栗坂助手 569 416 126馬なり 28栗坂助手 539 399 123馬なり
→ 坂路では時計が出ない馬だが、非力感が抜けた。【B】

9 ダノンプレ 栗CW良 52.3 37.4 11.6④馬なり
16栗CW良助 手 6F87.2 71.1 55.5 40.6 12.1⑦馬なり
22栗CW良川 田 6F85.1 68.7 53.8 39.0 11.2⑧馬なり先
25栗坂助手 576 410 132馬なり
28栗CW良川 田 6F85.0 68.2 52.7 38.2 11.6⑤馬なり
→ 強く追わずトライアル仕様だが、さすがの動き。【B】

10 サンリヴァ 栗CW良 6F85.9 68.6 53.2 38.5 11.4⑦直一杯先
8栗坂助手 549 404 127馬なり 11栗坂助手 567 422 136馬なり
15栗坂助手 536 391 121強めに運 21栗坂藤佑 517 382 123一杯追先
28栗CW良藤岡佑 6F83.0 66.1 50.6 37.1 11.8⑤G前追併
（古1000クルークハイト直一杯の内を追走併入）
→ 先週、今週とビシッと追い仕上がる。動きもいい。【B】

《栗東ニューポリトラック馬場について》

Ｄウッドコースを改修したもので、１周は2038メートル。素材は美浦と同じで電線被覆材など。幅員が14メートルになり、以前は不可能だった３頭併せが可能になった。紙面の表記は「栗ＤＰ」。

弥生賞　過去５回の成績

25中山	8	カミノタサハラ	牡３	56	内田博	2.01.0	7	4	4	6	1980
芝2000	4	ミヤジタイガ	牡３	56	和田竜	½	5	5	4	10	52300
良12頭	3	コディーノ	牡３	56	横山典	½	3	5	7	2	122810
26中山	10	トゥザワールド	牡３	56	川　田	2.01.4	7	6	4	1	160
芝2000	11	ワンアンドオンリー	牡３	56	横山典	½	10	8	8	4	690
良13頭	3	アデイインザライフ	牡３	56	戸　崎	2½	5	6	4	2	860
27中山	4	サトノクラウン	牡３	56	福　永	2.01.8	6	5	4	2	630
芝2000	5	ブライトエンブレム	牡３	56	田　辺	1½	10	10	10	4	3380
稍11頭	2	タガノエスプレッソ	牡３	56	菱　田	2½	7	7	8	10	6200
28中山	11	マカヒキ	牡３	56	ルメール	1.59.9	9	9	9	8	260
芝2000	10	リオンディーズ	牡３	56	Mデムー	¾	4	4	2	1	220
良12頭	4	エアスピネル	牡３	56	武　豊	2	5	5	4	3	440
29中山	11	カデナ	牡３	56	福　永	2.03.2	8	7	5	1	330
芝2000	10	マイスタイル	牡３	56	横山典	½	1	1	1	8	4360
良12頭	4	ダンビュライト	牡３	56	ルメール	1½	5	5	5	5	5480

▼表右端の金額は、上から単勝・馬連・馬単の払戻し金額です。

データ室

❶馬連平均＝1219円
▼1～3人気の決着は1回だけ。伏兵の食い込みに注意。

❷勝利数
▼連対全馬が2勝以上＋千八上で①着あり。3勝馬は③④❶⑨着。

❸前走
▼連対8頭は前走①着か、重賞で⑤着以内。朝日杯組は③❷③⑥❷③着で、二千の重賞・OP特別組が5連対。

ヒント▼**⑩サンリヴァル**

ジョッキー　勝率10傑

①ルメール	.214
②Mデム	.213
③武豊	.202
④藤岡佑	.192
⑤横山典	.165
⑥川田	.140
⑦田辺	.138
⑧福永	.136
⑨北村友	.129
⑩戸崎	.118

2月25日現在
平地10勝以上

馬単オッズ　上位人気

13	27.4
14	88.2
18	13.4
19	12.3
110	58.6
31	29.5
38	23.0
39	16.8
310	73.5
48	116.4
49	106
81	11.7
83	12.7
84	68.0
89	7.3
810	49.6
91	9.0
93	10.2
94	45.5
98	5.4
910	24.2
101	92.9
103	105.6
108	92.9
109	75.0

◆最優秀2歳牡馬の年明け初戦◆
20年ゴスホークケン　NZT⑫1
21年セイウンワンダー　弥生賞⑧2
22年ローズキングダム　スプリ❸1
23年グランプリボス　スプリ④5
24年アルフレード　スプリ⑫2
25年ロゴタイプ　スプリ❶1
26年アジアエクスプレス　スプリ❷1
27年ダノンプラチナ　スプリ❸2
28年リオンディーズ　弥生賞❷1
29年サトノアレス　スプリ④1
＊（）内は人気

◆無敗馬（2勝以上）の成績◆
21年ロジユニヴァース3　❶着1
23年ターゲットマシン2　⑪着2
24年アダムスピーク2　⑧着1
サイレントサタデー2　⑪着10
25年エピファネイア3　④着1
サトノネプチューン2　⑪着5
27年サトノクラウン2　❶着2
シャイニングレイ2　⑦着1
28年マカヒキ2　❶着2
リオンディーズ2　❷着1
29年ダイワキャグニー2　⑨着2
＊馬名の下は勝利数。（）内は人気

成績欄の馬場状態

ひと開催12日間以内で、『1中②』とあるのは、1回中山2日目の良馬場を示します。なお、稍重なら2、重馬場なら❷、不良馬場なら❷となります。

オッズは土曜日の午前10時時点の前売りオッズです。

これで決まり！

大川 浩史

それでも狙いは重賞初出走

▼今年に入ってから「前走重賞③着以内」だった3歳馬は「0008」。2歳重賞が増え（すぎ）て2歳～3歳初期の各重賞はレベルが怪しくなっている。それでも「重賞で着順が良かった」というだけで人気になってしまうが、結果は芳しくない。

▼**弥生賞**の人気馬ダノンプレミアムやワグネリアンは単なる重賞好走馬ではなく、重賞を圧勝した馬。軽視できない。また、ホープフルSのレベルは怪しくても、ハイペース先行で④着のサンリヴァルは（今回は）魅力がある。しかしそれでも狙いは重賞初出走の**オブセッション**。

▼3歳3月までに阪神芝千八を1分45秒～46秒5で勝った馬は（オブセッションを含めて）7頭いるが、先輩6頭中4頭はのちのGI馬で、他2頭も重賞勝ち+GI③着以内。先輩6頭より速いタイムで勝ったオブセッションにとっては、ここはまだ通過点という可能性まである。

競馬人情

吉川 良

久しぶりに私の故郷の神田へ行き、ケンさんが営む居酒屋に坐った。ケンさんは70歳。もう店は息子にまかせ、たまに顔を出して古い客の相手をしている。

「リョウさんも変な人だなあ。60年も馬券やってて、30年は北海道の牧場をうろうろしていて、それで馬のことはちっともわからねえってんだから」

とケンさんに私のことを言われた。

「うるせえ。馬のことがわからなかったら、馬券を買っちゃいけねえのか」

そう返事をした私と弥生賞の話になり、ケンさんはダノンプレミアムとワグネリアンの馬連1点を1万円買うと言い、「たまにはバシッと当ててごらんよ。馬をじっと見てさ」

と笑いやがった。

「おれだってレースはじいっと見てるんだ。いちばん強いのは東スポ杯で見たワグネリアン。2番目が朝日杯で見たダノンプレミアム。3番目がホープフルSで見たジャンダルム。で、3連単の⑧―⑨―③を買うよ。

けどな、それじゃおれが馬券をやってる意味がないわけ。シクラメン賞で、かなりの才能をちらつかせたオブセッションから、馬単①―③、①―⑧、①―⑨を買って、ちょいとヤクザな気分になるのがおれの競馬なんだ。おれ、カタブツだからさ、せめて馬券で遊びたいのよ」

と私はなんだか、マジな気分になっている。

『成績欄にチークPも表記』

ブリンカーのB表記に加え、チークピーシズ着用もCで表記します。成績欄の最下段、1着馬名の前にBCと表記します。なお、今回のブリンカー着用は今まで通りの表記、チークピーシズ着用については事前の公式発表はありません。

《春の3歳重賞馬連について》

1月7日(日)フェアリーSから5月26日(土)葵Sまでの3歳重賞(計23レース)の「馬連」を対象に、通常の払戻金に売上げの5%相当額を上乗せして払戻しいたします。

JRA日本中央競馬会

中山　11R　3連単上位人気

981	10.2
983	12.5
918	15.6
891	16.6
893	18.1
938	18.6
198	22.5
189	26.1
931	27.6
819	27.9
913	28.5
9810	35.8
839	37.7
398	40.7
193	44.0
389	46.2
890	51.0
813	54.8
930	60.6
391	62.6
831	63.1
139	64.6
984	67.5
183	67.7
910	70.5

編集長のバ

▼**弥生賞**は皐月賞のトライアルだが、最近10年に限ると、ここをステップにした皐月賞馬は、わずか2頭だけ。なら、スプリングSかというと、それも勝ち馬は3頭止まり。2月の共同通信杯から直行した馬が「4頭」も勝っているのである▲。

▼でも、やっぱり春の牡馬クラシック直前の最重要なレースは、弥生賞とスプリングS。この2重賞の勝ち馬は**皐月賞**で、

▽弥生賞馬47頭【11 5 9 22】
▽スプS馬59頭【16 10 5 28】

スプリングSの歴史が12回多いことと、直前に位置することもあり、2つの重賞の勝ち馬ではスプリングS馬の成績がだいぶ上回っている▲。

▼では、もっと先のある**日本ダービー**では、となると、

▽弥生賞馬39頭【15 4 5 15】
▽スプS馬56頭【12 5 4 35】

である。距離がよりダービーに近い2000mであること。まだトーナメント戦なので、初対決で勝った馬がエースの場合が多いため、先に行われる弥生賞馬がリードする▲。

▼これまでの弥生賞には、「無敗の3勝以上馬」が計17頭出走している（公営競馬も含む）。84年に3戦全勝のビゼンニシキが対戦した星のつぶし合いドルフと、4戦無敗のビゼンニシキが対戦した星のつぶし合いの年も含め、17頭の成績は【7 6 1 3】。連対率76%。

2戦2勝馬は多いが、3戦以上全勝は正真正銘のオープン馬である。だからそれにふさわしい成績であり、⑧**ワグネリアン**と、⑨**ダノンプレミアム**の信頼度は高い▲。

▼でも、最初に戻るようだが、この弥生賞やスプリングSまでは無敗の3勝以上馬は信頼してもいいが、本番ではあまり信用できないという記録もある。

弥生賞で人気を裏切らずに連対した「13頭」の皐月賞での成績は【3 1 1 6】（不出2）。

連勝を続けたのは9連勝となった73年のハイセイコーと、5戦全勝となった84年のシンボリルドルフ（日本ダービーで6連勝）の2頭だけ（もう1頭の66年の皐月賞馬ニホンピローエース）。

▼歴史は弥生賞の検討では皐月賞のことは考えない方がいいこと。しかし、続けて買いたい馬がいるなら、それは「ダービー候補」でないと失敗することを伝えている▲。

〔柏木〕

中山　11R　3連複上位人気

189	3.2
389	5.2
139	8.7
138	10.9
890	13.8
390	23.2
190	25.0
489	25.0
380	33.4
149	37.2
180	37.3
349	37.9
130	40.7
134	48.4
148	52.1
789	53.3
348	53.9
490	80.7
379	95.8
179	96.0
340	111.2
137	119.6
480	122.0
378	127.0
140	131.3